

拝啓、手に取ったあなたへ

奥出雲ひと図鑑

集落の絆を深め、
新たな価値を
生み出す人



奥出雲の和を紡ぎ次世代へ繋ぐパイオニア

名前

和久利 健さん

あだな

たけちゃん

出身

奥出雲町生まれ

やっていること

#集落の活性化
#食育、農育
#地域を繋ぐ

自分のチャームポイントは情熱と行動力

人からは地域のおじさんって言われる。

好きなこと・ものは民謡安来節の三味線で、

普段は農事組合法人石原里田で

様々な困りごとを解決する取り組みをしている。

座右の銘は有言実行。継続は力なり。

奥出雲の魅力

いつ来ても
何年たっても
変わらない
守られている
景色

おすすめ場所

棚田100選の
いわけの棚田

中国山脈を
一望できる

小さな野望

活動をより
継続させて
地域全体に
広げること

大切なもの

子供たち、
次世代を
地域で育て
ること

メモ

和久利さんは、中国地方初の労働者協同組合を設立するなど、農業を発端とした地域の困り事解決に取り組む活動家です。特に「子供たちを地域で育てる」という強い思いを持ち、配食型子ども食堂を運営し、親子の文化体験や学生の受け入れを通して次世代へ地域の価値を繋いでいます。デマンド交通の導入など、現状に合わせた新しい仕組みに挑戦し、継続性を大切にしながら地域を盛り上げている情熱溢れる方です。

あなたの「奥」にある大切なものはなんですか？

次世代へ繋ぐふるさとの未来

活動の根底には、生まれ育った奥出雲町への強い愛情と、地域が衰退していくことへの強い危機感があります。地域の未来を考えた時、畑が荒れると獣害が出て、集落がなりたたなくなる。「このままではいけない」という危機感が原動力となり、「有限実行」をモットーに、農業を発端とした、様々なお困りごとの解決を進めてきました。今、行動することで未来を変えたい。現状に合わせた様々な新しい方法の活動は、「故郷の良さを次世代へ繋ぎたい」という強い思いに基づいています。継続性も大切です。また地域住民自身が主体的に動き、知恵を出し合いながら地域を活性化していくことの重要性を強く感じ、高いハードルがあっても出来るところから一つずつ、仲間と共に時間をかけて取り組んでいます。

最後にひとこと

自ら楽しむことは豊かさにつながる

豊かさはお金だけではないと思います。収入だけの目的ではなく、地域での生活は、人生の豊かさを見出すことが大切です。自分の好きなこと、面白いと思えることをとことん突き詰めていくと、毎日がもっと楽しくなります。自分から積極的に地域の活動に関わってみるのがおすすめです。自分が一緒に楽しむという気持ちを大切にすると、地域との繋がりも深まって、きっと充実した日々が送れると思います。農業体験もやっているのでも、ぜひ奥出雲との関わりを楽しんでもらえたら嬉しいです。



農事組合法人石原里田へのアクセス



島根県仁多郡奥出雲町三所638

J R 出雲三成駅から車で約10分

紹介サイト

【聞き書き③】関係人口づくりと
いえばこの人?!和久利さんのお話



奥出雲へ
熱いの思いとは
奥出雲町農業遺産推進協議会

ふるさとのくらしと原風景を未
来に伝え紡ぐ



活動の取り組み
おくいずも暮らしメモ